



ふれあい体験学習

9月12日、最初に、柔道場で体験学習の開校式を行いました。代表の三木さんから「貴重な体験をしてきてください」と挨拶があり、地域支援コーディネーターの原田さんが見守る中、5つの活動場所に出発し、体験してきました。

●自動車整備（三木和男さん）

車やエンジンの仕組みを説明し、エンジンの分解や実際の車の点検を体験。



●ガラス細工（中野博彰さん）

ガラスコップのデザイン画を切り取り、工房のサンドブラスト処理で作品作り。



●定置網漁（平田晋也さん）

漁船に乗り込み、沖に仕掛けておいた定置網の引き上げ作業見学。港で仕分け。



●農園体験（妹尾充さん）

ブドウ畑で、肥料の散布やブドウの品種の話を聞き、獲れたブドウの試食。



●茶道教室（中藤菊枝さん）

茶道の作法を学びました。お茶を点てて、和菓子と一緒にいただきました。



学校から一歩出ること、毎年貴重な体験をさせてもらっています。生徒にとっては、今までやったことのない体験活動です。実際に体を動かし学年を越えて、楽しみながら学ぶことができ、感謝しています。教頭先生のドローンによる空撮も、素晴らしいです。

